

団体名	赤穂の魅力を広め隊	活動名	高校生が誘致する赤穂の魅力を発信ツアー
-----	-----------	-----	---------------------

1 活動の実施内容

① 実施場所 (地域)	② 実施期間
赤穂市内	自 令和6年1月27日 至 令和6年1月27日
③ 実施体制	
・団体構成員 9名 ・一般参加者 12名 ・ボランティア 15名 ・ 名 ・ 名 計 36名	
④ 活動実績 (実行委員会や準備作業の活動実施等の主な実施日、内容をご記入ください。)	
4月7日 当団体の協議により、当事業の実施、当補助金の申請を行うことを確認	
4月中旬～下旬 審査に必要な書類、プレゼンテーション資料等の準備	
5月20日 審査会参加	
6月5日 高校生とツアー内容打ち合せ (ツアーのコンセプトの決定)	
7月21日 高校生とツアー内容打ち合せ (下見に行く場所の決定)	
8月30日 高校生とツアー内容打ち合せ (行程の作成)	
10月25日 高校生とツアー内容打ち合せ (行程の決定、ツアータイトルの案の募集)	
11月初旬 みなと銀行SNSにて当ツアーの紹介	
12月初旬 ツアータイトル決定、新聞原稿制作	
12月21日 神戸新聞朝刊 (全県版) にツアーの募集広告掲載	
1月11日 大石神社、赤穂城跡にて観光協会ガイドによる研修	
1月27日 ツアー実施	
1月30日 参加者アンケートの結果の共有、今後に向けたの課題の協議	

2 活動実施の成果と今後の課題

① 活動実施の成果

今回、当事業（高校生によるモエタ-ツアー）は4回目を迎えますが、今年の生徒士の方は自分たちのマイナーを積極的に出し合ひ、過去のツアーとは違うコンテンツを生み出してくれました。塩の歴史についての説明や、坂越町のスタンプラリーなどがその例です。当ツアーをきっかけに生徒士の方は地元赤穂の魅力を認識し、市外の方たちにも知ってほしいとの気持ちを持たれたかと思ひます。赤穂市内の高校生、市外のお客様、双方にとって赤穂という街の魅力を知る機会にはなれたかと思ひます。

② 今後の課題

今回、生徒士の方の意向により、お買い物やスタンプラリー、博物館内での案内を取り入れ盛り沢山の内容となりました。そのためややスケジュールが厳しく急ぎ足となってしまった感があります。また、おはな銀行のSNSの反応も上々でしたが、若い世代の参加に結び付けられなかったため、今後見直す点と考えます。

3 実施活動の写真



写真のコメント

カキ小屋でカキの
洗浄の実演。お客
様も興味津々で
見入っておられ
ました。



写真のコメント

歴史博物館で赤穂
の塩作りについての
説明。きちんと予習を
して分かりやすく話し
てくれました。



写真のコメント

赤穂城跡の案内。
クイズを交えながら
赤穂城の歴史を
解説してくれました。

4 参考資料を自由に添付してください。

※ 用紙が不足する場合は、欄の大きさを定めるか用紙を追加してください。
(ただし、別紙4全体で、用紙A4サイズで5枚以内としてください。)